

栃木県への宇宙航空機産業の「地域クラスター」形成を

―県内大学に、人材養成のために宇宙航空機学科と大学院の設置を―

開倫塾 林 明夫

自動車産業の集積地としての栃木県は、日本経済と栃木県経済を支えるものとして極めて高く評価できます。今後も、栃木県の強みとして集中的に産業政策の対象として頂きたいと希望します。

同時にこれから産業として、宇宙航空機産業を栃木県の主要産業として「地域クラスター」形成を目指して頂きたいと、次の3点の早急な実施を強く希望いたします。

- ① 宇大工学部、帝京大工学部、足工大、小山高専に、宇宙航空機学科と大学院（MA、Dr）を設置し、エンジニアと研究者を戦略的に育成すべきと考えます。是非議論をスタートして下さい。
- ② 栃木県を中心に道州制を目指して、宇宙航空機産業の「地域クラスター」をつくり上げるためのプロジェクト・チームを、知事直轄で早急におつりになることを提言いたします。
- ③ FDI（対内直接投資）の対象として、宇宙航空機関係の外国企業を積極的に誘致するにはどうしたらよいかを調査、研究、促進するプロジェクト・チームも、知事直轄で早急にスタートすることも併せて提言させていただきます。

以上

社団法人経済同友会（東京）幹事
対内直接投資促進委員会副委員長